

2016年6月9日 (木) 14:40～16:10

明治大学生田キャンパス中央校舎0409教室 (4階)

9 June (Thu), 2016 14:40-16:10

Rm 0409 (4F), Main Building, Ikuta Campus, Meiji University

# Poverty and Sustainability of Recent Rural India

## 経済成長下のインドにおける 農業の継続可能性と農村の貧困

長期経済成長期を迎えているインド。貧困問題は解決しているのか？食料・環境問題への影響は深刻なのか？ポスト中国という理解は可能なのか？これら重要な問いに答えるためにはインド独自の農業構造とその基盤となる自然資源利用型農法あるいは農村社会構造の理解が必要になる。本講演ではこのテーマについて、本学の必ずしもインドを専門としない学生・院生・教員向けに、きわめて基礎的な概況説明を行っていただき、それぞれの専門分野とのコラボレーションを模索したい。



### Srijit MISHRA (スリジット ミシュラ)

Director, Nabakrushna Choudhury Centre for Development Studies (NCDS)/India

インド・オリッサ州立開発学研究所(NCDS)所長。JNUにて経済学博士号を取得後、インディラガンディー開発学研究所教授、ロンドンスクールオブエコノミクス (LSE) フェロー教授などを経て現職。オリッサ州を中心とした農村文化人類学や民俗学的調査により得られる個別事例と経済開発モデルの融合を目指した応用開発経済学が専門。

ゲーム論も応用する。近年では公共保健や貧困指標の開発について業績を重ねると同時に持続型農業により社会改革を目指す農民と研究者のネットワークづくりにも力を入れている。近著は、Sarthak Gaurav and Srijit Mishra (2015), Farm size and Returns to Cultivation in India: Revisiting an Old Debate, Oxford Development Studies, 43 (2): 165-193, Durgesh C Pathak and Srijit Mishra (2015) Poverty Estimates in India: Old and New Methods, 2004-05, Poverty & Public Policy, 7 (1): 44-63など。

★聴講無料/Free Admission

言語：英語 Language: English

講義企画者・問い合わせ/Organizer and contact :

明治大学農学部 岡通太郎 <m-oka@meiji.ac.jp>

主催：明治大学農学部共生社会論研究室 後援：明治大学国際連携本部